

活動レポート

見付学区コミュニティ 平成26年上半期の主な活動をまとめました。

子ども会 2014震災募金活動 3/8 土

東日本大震災から3年。今なお26万7000人の方が避難生活を強いられている被災地の現状を忘れてほしいとの願いをこめて、見付学区子ども会では今年も東日本大震災募金活動を行いました。当日は小雪が舞う寒い日でしたが、参加した子どもたちは声をはりあげて道行く人たちに募金を呼び掛けました。義捐金の額は昨年を上回る89,098円でした。



防犯診断個別訪問 5/9 金

このところ見付学区では住宅への空き巣狙いが多発しています。以前から千種警察では各家庭での防犯対策を呼びかけていますが、なかなか全世帯に浸透していないため、各戸を訪問して啓発することに。5月9日、千種警察署員、見付防犯パトロール隊、見付小の校長とPTAから23人が参加し、学区内をパトロールしながら80世帯を訪問。サッシ引き戸用補助錠を配布しながら、「二階の窓も施錠を」など住宅対象侵入盗を防ぐための心得を伝えました。(写真提供：千種ホームニュース社)



災害時帰宅困難者体験訓練 4/20 日

みつけ防災会は、「日曜日に栄で買い物中に大地震が発生した」との想定で災害時帰宅困難者体験訓練を実施しました。見付学区防災ジュニアリーダー養成を兼ねて、学区子ども会の親子ら17人が参加。帰宅途中の危険箇所と被害を避ける方法を学びながら、栄から見付小まで実際に歩きました。



クリーンキャンペーン 6/7 土

「環境デーなごや」に全市で実施される「クリーンキャンペーン」には、保健委員、見付連協メンバーや学区住民・児童たち約180人が参加。見付小方面と東山換気所方面の二手に分かれて歩道の草取り・清掃を行い、きれいなまちづくりの実行をアピールしました。



みつけホウレンソウ 手づくり学区報 第10号 報告 連絡 相談

●特集1 コミュニティに参加しよう

●特集2 見付連協とは？

●活動レポート 平成26年上半期の主な活動

●見付消防団より 住宅用火災警報器が救った就寝中の火災

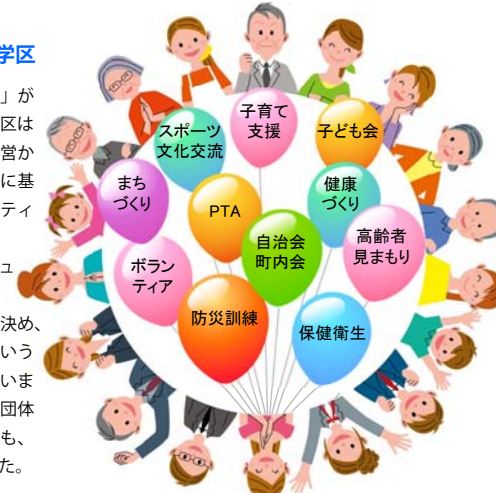
【特集1】コミュニティに参加しよう

あなたにできることは何ですか？

オープンで明るい見付学区

この「みつけホウレンソウ」が創刊された平成22年、見付学区は元見付連協会長のワンマン運営から脱し、住民の自発的な活動に基づく、風通しのよいコミュニティへと生まれ変わりました。

それから4年。新しいコミュニティ運営はようやく軌道に乗り、「地域のことは住民が決め、そこに自分も参加しよう」という機運がどんどん高まってきています。学区内のいろいろな市民団体が力を合わせて取り組む活動も、目につくようになってきました。



情報は自分から取りに行く

地域の防災や高齢者福祉、身近な子育て支援などについての情報やサービスは、ただ待っているだけでは手に入りません。自分から積極的に取りに行くようにすれば、必要な情報がどこにあるかが分かってきます。

自分のできることから、少しずつ地域の活動に参加していくことをお勧めします。もちろん、個人の事情でできないことは無理してやらなくてもいいのです。興味のないこと、好みでないこともパスできます。

震災で変わった住民の意識

地縁のつながりがない都会では、自治会・町内会の役職は「避けて通りたい」「最低限の手伝いですませたい」「好きな人がやればよい」というのが住民の本音でした。

しかし東日本大震災の後、「しっかりした地域コミュニティに属していることが安心の土台だ」ということに、多くの住民が気づきはじめてるよう感じられます。

近所づきあいを避けたいからマンションを選んだという人の中にも、すこしは地域との関わりを持とうという方が最近では増えてきているようです。

住民が主役のまち「見付学区」

東山公園前や地下鉄沿線は古くから開けていましたが、名古屋大学の豊田講堂完成が1960年、見付小学校の開校が1982年と、学区全体としては比較的新しいまちです。古くからの世帯が幅をきかせたり、固定した上下の関係はありません。中心となって地域の活動を進めるメンバーはいますが、決して「偉い人」に従わなければならないという雰囲気でもありません。

誰でも自分の意思と責任で参加して地域とつながることができる「住民が主役」のまち。その自由さと明るさが、見付学区の良さかもしれません。

自分のできることを見つける

「自分がすべきことは自分で選ぶ」それが地域活動の基本ルールです。

町内会の輪番など最小限の義務はやむをえませんが、できない理由を探すより、何ならできかを考えましょう。自分に向いたことを選び、楽しくできる範囲で参加することがコツです。

その中で思わぬ出会いがあり、いろいろな人とつながることに喜びが感じられるようになります。こうして地域コミュニティはあなたを受け入れ、近所に顔見知りが増え、あなたも地域の中で気兼ねなく、安心して暮らすことができるようになっていきます。

見付消防団より

住宅用火災警報器が救った就寝中の火災

5月8日早朝、松竹町に消防車が出動する事態が発生しました。さいわい火災警報器の警報音に近所の方が気づいて119番通報し、事なきを得ました。

自宅の火災発生に住民が気づかない時にも、「住宅用火災警報器」が設置してあれば近隣にも警報音で出火を知らせ、迅速な119番通報で駆けつけた消防隊が煙の中の住民を助け、火災の拡大を防ぐことができます。

住宅用火災警報器を取り付けましょう！

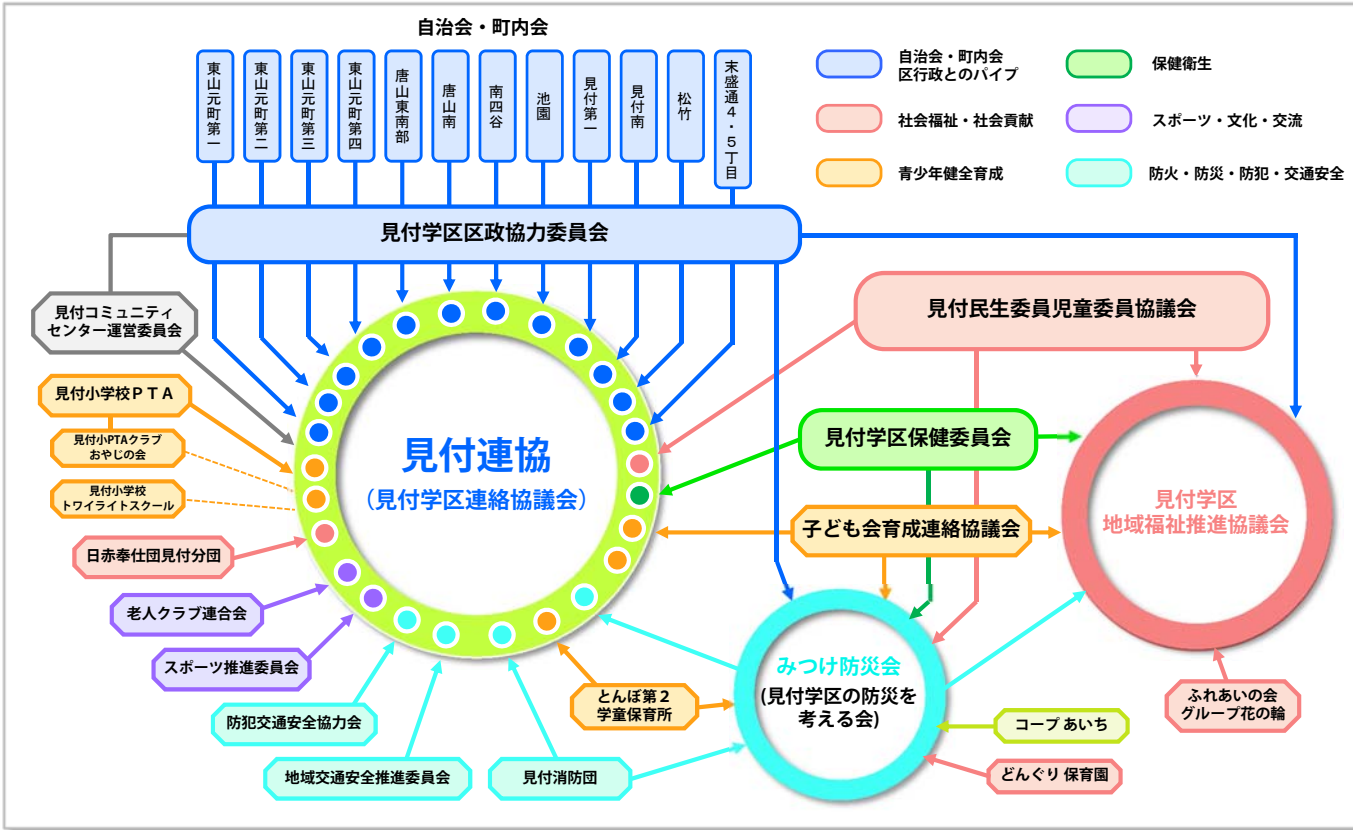
平成26年度全国統一防火標語

もういいかい 火を消すまでは まあだよ！

編集 後記

2年間の任期切れに伴い、新しい区政協力委員会がスタートし、見付連協のメンバーも一部が入れ替わりました。力を合わせて住みよいまちづくりを！ 【編集室】 tel:090-1754-3229 (黒岩) e-mail: Hourensou@lincom.co.jp

[特集2] 見付連協とは？ 見付連協は、学区コミュニティの「とりまとめ役」です。



見付連協は、学区の自治会・町内会と諸団体が集まって意思決定を行う自治組織です。

見付学区では、12の自治会・町内会に加え、住民の社会福祉や保健衛生、青少年の健全育成、防火・防災・防犯・交通安全、スポーツ・交流などを目的とする様々な団体が活動しています。

これらの団体が相互に情報を交換しあい、学区としてまとまりのある民主的な自治活動や事業を実施するために設立した組織が、見付学区連絡協議会（略称：見付連協）です。

現在、区政協力委員（各自治会・町内会の会長）をはじめ、所属団体の代表者が毎月1回開かれる定例会に出席。さまざまな議題について自由に意見を交換し、学区としての取り決めや事業計画を検討しています。

見付連協の活動としては、所属団体の活動を支援するとともに、学区が連携して行う敬老会・成人式・夏まつり・防災訓練・クリーンキャンペーンなどの事業を実施しています。



見付連協の拡大会議で、夏まつりの詳細な打ち合わせ

見付学区連絡協議会 平成25年度決算報告

【収入の部】	【支出の部】	単位：千円	
前年度繰越金	1,132	事務費	616
学区費	1,598	(会議費・印刷費等)	
まちづくり助成金	550	事業費	1,981
集団回収協力金	738	(社会教育・市民運動費)	
その他補助金・助成金	134	各種団体助成金・補填金	1,642
夏まつり模擬店売上	659	赤松民事裁判関連費用	539
赤松民事裁判和解金等	3,870	その他支出(備品費等)	50
その他収入	120	次年度繰越金	3,974
総収入	8,805	総支出	8,805

(注)千円未満を省略して表記したため合計は誤差が出ます。

見付学区連絡協議会委員一覧

平成26年6月現在

連絡役職	氏名	所属団体/役職	住所
相談役	藤井 勇	元 区政協力委員会 副委員長 元 見付学区連絡協議会 副会長	東山元町1丁目
相談役	山田 邦博	前 区政協力委員会 委員長 前 見付学区連絡協議会 会長	東山元町4丁目
会長	溝口 健二	会長 松竹町自治会	稲舟通1丁目
副会長	原田 光司	副会長 東山元町第三自治会 会長	東山元町4丁目
副会長	佐藤 干城	末盛通4・5丁目自治会 会長	末盛通4丁目
会計	和田 豊吉	見付南町内会 会長	稲舟通2丁目
委員	正光 章	東山元町第一自治会 会長	東山元町1丁目
委員	玉置 真悟	東山元町第二自治会 会長 名古屋市会議員	東山元町2丁目
委員	堀木 忠男	東山元町第四自治会 会長	東山元町5丁目
委員	水野 裕史	唐山東南部自治会 会長	園山町1丁目
委員	中西 晶子	唐山南町内会 会長	朝岡町3丁目
委員	秋山 透	南四谷自治会 会長	幸川町2丁目
委員	安井 綾穂	池園町内会 会長	四谷通2丁目
委員	長田 廣久	見付第一町内会 会長	見附町1丁目
委員	林 喬	松竹町自治会 会長	松竹町2丁目
副会長	金谷 恵子	見付民生委員児童委員協議会 会長 見付学区地域福祉推進協議会 会長	東山元町1丁目
委員	米川 輝美	赤十字奉仕団見付分団 団長	園山町2丁目
副会長	鶴見 智子	見付学区保健委員会 会長	四谷通3丁目
会計監査	岡本 佳子	見付学区子ども会育成連絡協議会 会長	園山町1丁目
委員	目時 伊久美	見付学区子ども会育成連絡協議会 副会長	見附町1丁目
会計監査	大川 敏生	とんぼ第2学童保育所	幸川町3丁目
委員	藤田 耕史	見付小学校PTA 会長	園山町2丁目
委員	伊藤 未央	見付小学校PTA 母親代表	見附町3丁目
委員	杉浦 正一郎	見付学区老人クラブ連合会 会長	東山元町1丁目
委員	林 茂	スポーツ推進委員会	松竹町2丁目
委員	近藤 守	見付消防団 団長	稲舟通1丁目
委員	浜野 洋一	防犯・交通安全協力会	鏡池通4丁目
委員	加藤 皓之	地域交通安全活動推進委員会	稲舟通1丁目
委員	黒岩 歩	見付学区の防災を考える会	東山元町5丁目